

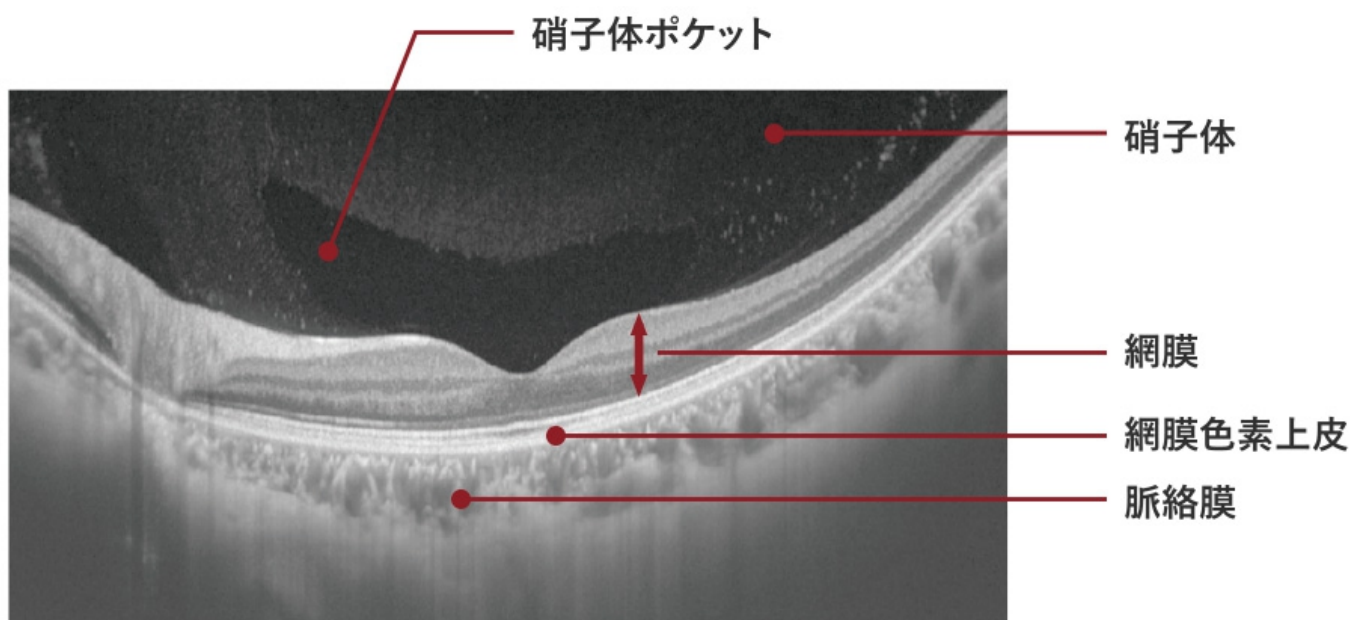
★第三世代の新型 SS-OCT を導入★



OCT 検査は通常の眼底検査では発見し難い、もしくは精密に観察が難しい網膜の病気、緑内障などをわかりやすく視覚化して、これらの疾患の早期発見、経過観察や治療方針決定、治療効果判定などに非常に役立つ検査です。

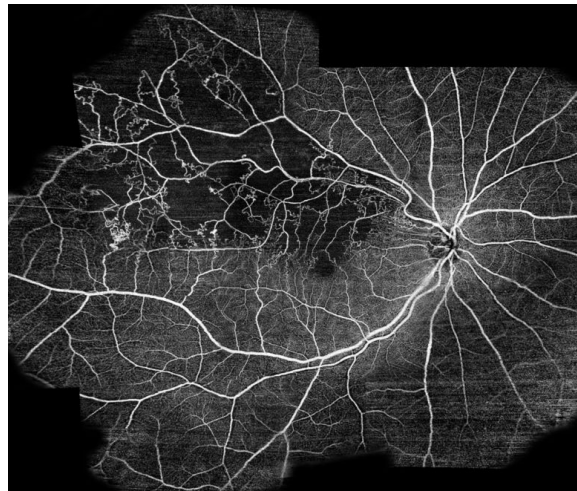
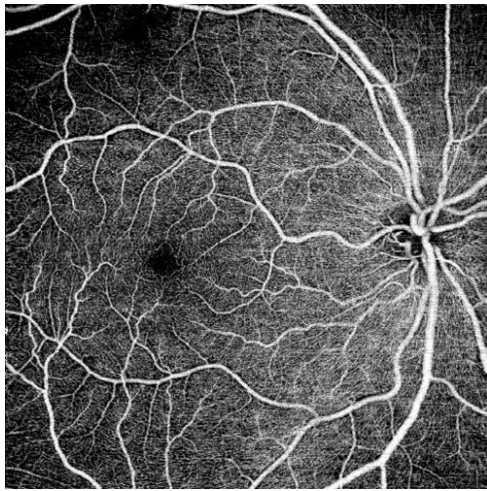
この度、従来機種よりも短時間で精密な検査

が可能で、さらに**造影剤などの注射をせずに**眼底網膜**血管の観察もできる**新型機種を導入いたしました。



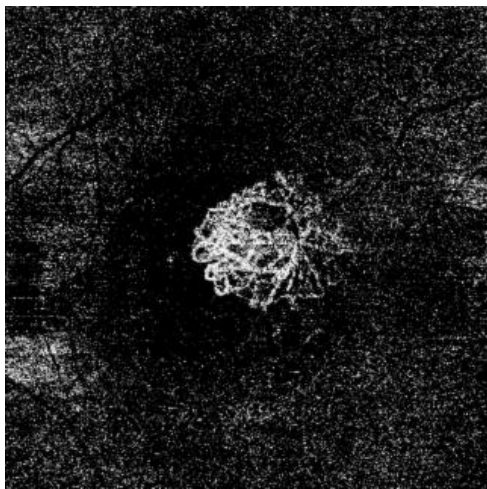
上図は通常の網膜断面の画像です。従来機種よりも迅速に**広範囲の撮像**が可能です。

下図は網膜血管の様子を撮像した画像です。



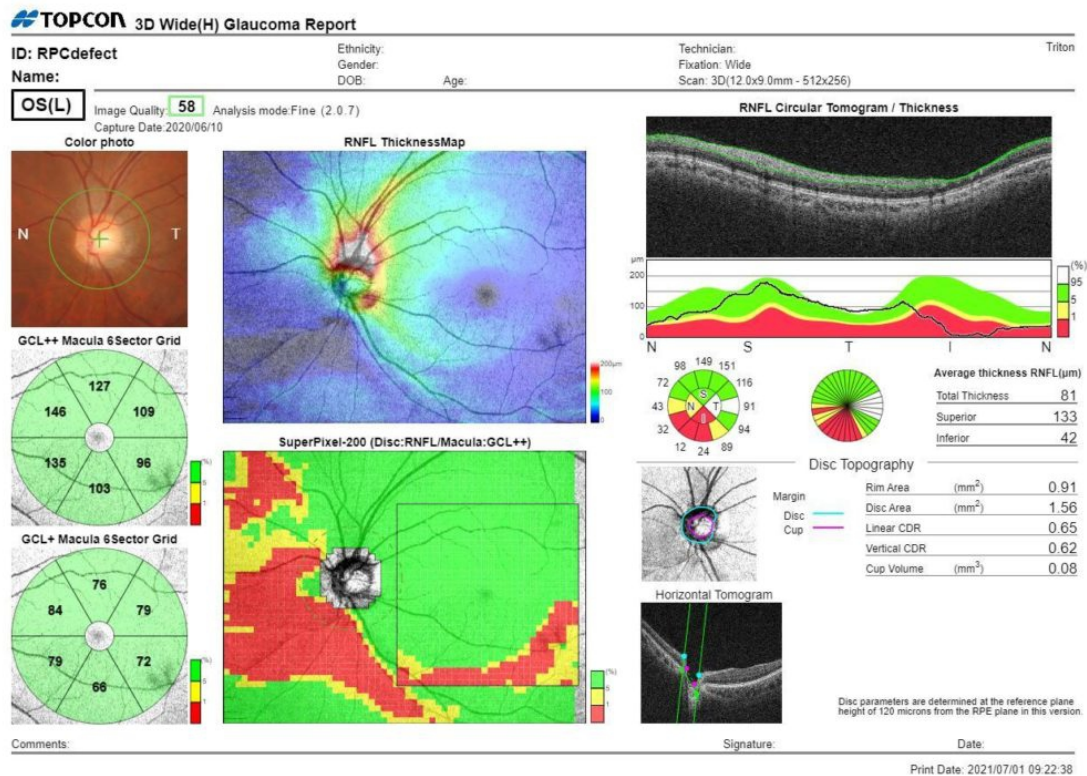
(OCT アンギオグラフィーを装備)

左は正常眼底ですが、右は**網膜の静脈閉塞**で一部の血管が閉塞して黒く映っている状態です。



これは**加齢黄斑変性**の脈絡膜新生血管です。新型の OCT では網膜深層まで撮像できるため、はっきりと映っています。

緑内障の早期発見や経過観察に非常に有用



緑内障は視神経繊維が弱っていき、徐々に視野が欠けていく疾患ですが、この装置で計測すると視野が欠ける以前の前視野緑内障を発見することもできます。

緑内障の早期発見、早期治療が可能となり、進行予防もより確実なものになります。

糖尿病網膜症、静脈閉塞、加齢黄斑変性などの
眼底疾患、さらに緑内障の診断、治療方針決定、
治療効果判定、経過観察などが行えるようにな
りました。



The image shows a white medical device, the DR-OCT Triton, with a large screen displaying various diagnostic images. To the right of the device, there are several circular inset images showing different types of retinal scans, including a color-coded depth map and a high-contrast fundus image. The background is dark with some abstract light patterns.

日本の3大疾患を
詳細に精査できる
最新の医療機器を導入

Faster, Deeper, more High Performance. SS OCT Angio™

新世代の3次元眼底検査

Swept Source
OCT